

参議院議員 石田まさひろ 活動報告

発行 18/06/05 No.038

〒100-8962

東京都千代田区永田町 2-1-1

参議院議員会館 1101 号室

☎：03-6550-1101

☎：03-6551-1101

✉：info@masahiro-ishida.jp



写真は6月4日参議院 本会議の「働き方改革」法案の趣旨説明の後、自由民主党・こころを代表して質疑を行った際の様子です。

働き方改革関連法案

今国会の最重要課題、「働き方改革」関連法案の審議が参議院で始まり、戦後の労働基準法制定以来70年ぶりの大改革に向けて動き出しました。4日の本会議では法案の趣旨説明がなされ、自由民主党・こころを代表して安倍総理及び加藤厚労大臣に対して質疑をする名誉な機会を頂きました。

代表質問

代表質問では5つの内容について質問しました。

1. 働き方改革の意義

従来の日本の労働環境は、生産性向上への意識が芽生えにくく、働き方の多くは画一的です。今回の改革は安倍政権の政策「一億総活躍社会」「生産性革命」の推進にどんな意義があるのか質問しました。

2. 労働界・経済界と合意に至るまでのプロセス

時間外労働の罰則付き上限規制についてはこれまで長年、労使間で合意が得られていませんでした。今回、時間外労働の限度を罰則付きで設けるに至った労使間の合意の経緯を総理に尋ねました。



3. 中小企業での働き方改革

中小企業の生産性は、労働者の手に大きく依存しています。そのため、労働時間是正の傍ら生産性を保つためには、人手不足が益々深刻化してしまいます。中小企業への具体的支援策、また大企業の働き方改革のしわ寄せが中小企業に及ばないための対策について質問しました。

4. 夜間勤務時の働き方改革

経済活動が24時間化する中、多くの産業で夜勤が増えていきます。夜勤者の健康維持や労働環境改善のための休憩・仮眠確保への具体的策について尋ねました。

5. 高度プロフェッショナル制度

グローバル経済において国を越えて活躍する高度プロフェッショナル人材は、特殊な働き方をするため例外的対応が必要です。このような人材の健康管理にどのような政策を講ずるのか質問しました。

最近の主な活動

- 5月18日：沖縄振興調査会、西普天間基地跡地における国際医療拠点化等推進小委員会及び美ら島議員連盟合同会議
- 5月21日：日本難病疾病団体協議会総合的な推進を求める集会、参議院自民党国会対策正副会議
- 5月22日：財政再建に関する特命委員会、厚生労働委員会、参議院執行部会
- 5月23日：一億総活躍推進本部
- 5月24日：旧優性保護法下における強制不妊手術について考える議連勉強会
- 5月25日：国境なき医師団からの報告
- 5月29日：人生100年時代戦略本部
- 5月30日：女性活躍推進本部、注文を間違える料理店設立祝賀会
- 6月1日：国家100年の計を考える勉強会 沖縄及び北方に関する特別委員会
- 6月4日：議員総会、本会議



<http://www.masahiro-ishida.com/>

発行：石田まさひろ政策研究会

自由民主党東京都参議院比例区第四十六支部

参議院議員

石田まさひろ